

第 8 章

労働委員会活性化に向けた取組

第8章 労働委員会活性化に向けた取組

近年、雇用形態の多様化による非正規雇用労働者の割合の増大や、労働者に長時間労働等の過酷な労働を強いるブラック企業の社会問題化などにより、労働を取り巻く環境は大きく変化しており、その中で生じる労使紛争もより複雑化、多様化している。

こうした中で、労働委員会が労使紛争の未然防止や早期、円満な解決のためにその役割をより一層発揮できるよう、労働委員会活性化に向けた取組を行った。

1 広報・周知活動

- (1) 電話、来所等による労働相談の窓口を周知するため、テレビ・ラジオ30秒スポット放送（県政広報枠により随時放送）等により広報した。

[30秒スポット放送画面]

①

②

③

- (2) 「労働困りごと相談会」を7月、10月及び12月に実施するとともに、当該相談会の開催について次のとおり広報した。

ア 全国の労働委員会が「個別労働紛争処理制度」周知月間として周知・広報を行っている10月には、10月10日（土）に福島駅前及び郡山駅前街頭啓発活動を実施した（県公式マスコットのキビタンを起用し、広報用ティッシュ及びチラシを1,000セット配布）。

[街頭啓発の様子]



[広報用ポケットティッシュ]



イ 地元新聞の県政広報枠に案内を掲載

[報道実績]

新聞名	掲載年月日	告知内容
福島民報、福島民友	H27.6.28	第1回労働困りごと相談会開催のお知らせ
福島民報、福島民友	H27.10.11	第2回労働困りごと相談会開催のお知らせ

ウ ふくしまFM放送局のラジオ放送「キビタンスマイル～ふくしまから チャレンジはじめよう。～」(10月8日、12月4日、両日とも午後5時半から放送)に職員が出演して広報

エ 市町村広報誌、各種情報誌等に案内の掲載を依頼

[掲載実績]

掲載	告知内容	延べ掲載数
市町村広報誌	第1～3回労働困りごと相談会開催のお知らせ	7市17町11村
各種情報誌	第1～3回労働困りごと相談会開催のお知らせ	20誌

オ 関係機関(労働局、労働組合、経営者協会等)へ広報依頼

カ 県が包括協定を締結しているスーパーやコンビニエンスストアにポスターを掲示

[相談会広報用ポスター（12月開催）]

告知内容	設置店舗
第1回 労働困りごと相談会	イトーヨーカドー福島店、 イトーヨーカドー平店、ヨ ークベニマル野田店、イオ ン5店舗（福島店、郡山フ ェスタ店、白河西郷店、相 馬店、いわき店）
第2回 労働困りごと相談会	イトーヨーカドー福島店、 イトーヨーカドー郡山店、 ヨークベニマル野田店
第3回 労働困りごと相談会	イトーヨーカドー福島店、 イトーヨーカドー平店、フ ァミリーマート（福島地 区、郡山地区）

労働困りごと相談会

開催日時 平成27年12月13日(日)
午前10時～午後4時

1 現地相談会

郡山会場 郡山市労働福祉会館 (郡山市虎丸町7-7)	会津会場 会津若松市 生涯学習総合センター (會津若松市) (会津若松市栄町3-50)
---	--

※ 事前予約を受け付けています(12月11日(金)午後4時締切)。予約は県労働委員会事務局まで。事前予約なしで当日相談することもできます。

2 電話相談(県内全域)
024-521-7594

【お問合せ】 福島県労働委員会事務局
TEL: 024-521-7594
住 所: 福島市中央1-2 福島県自治会館4階
主催 福島県労働委員会

キ 県公式Twitterに案内を掲載

ク 県労働委員会のホームページに案内を掲載

ケ 県職員が利用する情報共有システムに案内を掲載し、知人等へ広報を依頼

2 労働委員会ホームページの充実

ろうどうコラム、労働トピック、判例紹介、労使トラブルQ&Aの追加更新などにより、ホームページの内容を充実させ、利便性の向上を図った。

3 研修会等の開催

- (1) 委員の研修として、総会の開催に合わせ講師(委員又は外部講師)による講演や諸会議の議題の検討を行った。
- (2) 事務局職員の研修として、定期的に最近の労働関係判例の検討会を行った。

4 ワークルール出前講座の実施

労働に関する基本的な知識（ワークルール）の普及啓発を図るため、就職前の大学生、高校生などを対象としたワークルール出前講座を今年度から本格的に実施した。

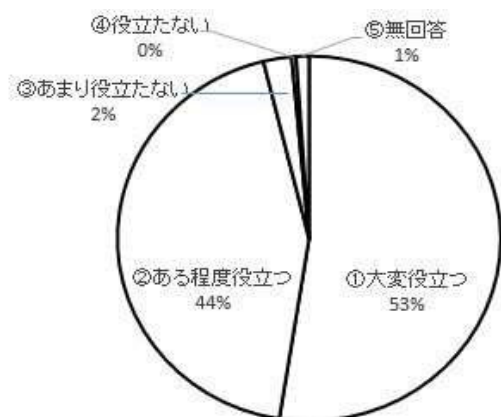
	場 所	月 日	講 師	受講者数
1	帝京安積高等学校	H27.2.25	吉高神 明 委員 (公益委員)	400名
2	テクノアカデミー浜	H27.2.27	駒田 晋一 委員 (公益委員)	59名
3	テクノアカデミー会津	H27.5.14	穴澤 耕二 委員 (使用者委員)	54名
4	帝京安積高等学校後援会	H27.5.17	吉高神 明 委員 (公益委員)	60名
5	県立福島工業高等学校(定時制)	H27.7.13	鈴木 三男 委員 (労働者委員)	74名
6	連合福島(県北地域連合)	H27.7.29	駒田 晋一 委員 (公益委員)	76名
7	福島学院大学	H27.10.21	今野 明子 委員 (公益委員)	23名
8	県立いわき翠の杜高等学校	H27.10.30	豊田 和夫 委員 (使用者委員)	54名
9	福島学院大学	H27.11.16	今野 明子 委員 (公益委員)	17名
10	テクノアカデミー郡山	H27.12.11	星 逸朗 委員 (使用者委員)	50名
11	県立喜多方桐桜高等学校	H27.12.15	穴澤 耕二 委員 (使用者委員)	181名
12	会津大学短期大学部	H27.12.17	穴澤 耕二 委員 (使用者委員)	49名
13	県立岩瀬農業高等学校保護者会	H27.12.17	星 逸朗 委員 (使用者委員)	185名
14	県立岩瀬農業高等学校保護者会	H27.12.18	星 逸朗 委員 (使用者委員)	242名
			計 1,524名受講	

○アンケート

受講者アンケートでは、①「大変役に立つ」が53%、②「ある程度役に立つ」が44%とあわせて97%となっており、非常に高い評価を得ている。

ワークルール出前講座を受講した学生や生徒からは、「労働契約は、納得していないなら、口約束でもしてはいけないことを学んだ。」「社会人になる前に今回の講座を聞くことが出来て良かった。」「ブラックバイトやブラック企業から自分を守るためには、自分で考え、気づくことが大切ということが、とても印象に残った。」などの感想が寄せられた。

[アンケート結果]



注 左グラフは、平成27年の全受講者数1,524名のうち回答があった1,303名における回答の割合を表す。

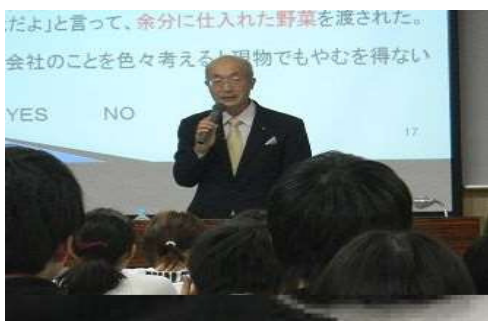
[ワークルール出前講座の様子]



帝京安積高等学校後援会
(H27.5.17 講師：吉高神委員)



県立福島工業高等学校（定時制）
(H27.7.13 講師：鈴木委員)



会津大学短期大学部
(H27.12.17 講師：穴澤委員)

